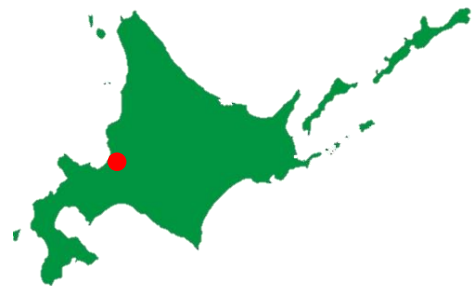


ゼロカーボン北海道バスツアー@石狩市

ゼロカーボン北海道の実現に向けて、これから主役となっていく道内高校生の皆さまを対象に、ゼロカーボンの先進的な取組を進めている石狩市を訪問するバスツアーを実施しました。

石狩市のLNG発電所や洋上風力発電所などを見学し、再生可能エネルギーによる大規模発電を学んでいただくとともに、「ゼロカーボン北海道実現のために私たちができること」について、皆さんに意見をいただきました。



開催概要

● 日 時

令和5年(2023年) 12月10日 (日) 9:30~17:00

● 会 場

石狩市

● 参加者数

高校生11名 (十勝地域3名、札幌地域8名)

● 内 容

- ・ LNG発電による優れた環境特性を理解
- ・ 洋上風力発電設備の取組と今後の展望を理解
- ・ 木質バイオマス発電を活用した持続可能な企業活動の支援の重要性を理解

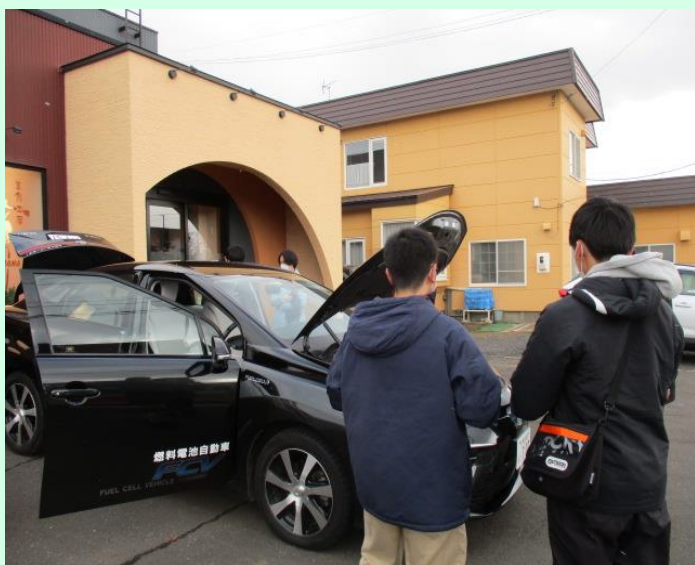


北海道電力(株)から、発電所の概要や液化天然ガス(LNG)発電の利点を説明いただきました。天然ガスが石炭や石油に比べ発電時における二酸化炭素の発生量が少ない事にみなさん感心していました。

ゼロカーボン北海道バスツアー@石狩市



ガスタービン・コンバインドサイクル発電の仕組みをプロジェクション・マッピングで見せていただきました。迫力ある映像でした！



お昼休憩の合間に、FCV（燃料電池自動車）の見学も行いました。



日本最大級の大きさである洋上風力発電設備や今後の増設計画などについて、(株)グリーンパワーインベストメントの方から説明していただきました。

ゼロカーボン北海道バスツアー@石狩市



説明を受けた後は、洋上風力発電設備を実際に自分たちの目で見に行きました。この日は風が強く、ブレードがよく回っていました！今後も発電設備はどんどん増えていくようです。



石狩新港バイオマス発電所にて、燃料となる木質ペレットの貯留庫を見学させていただきました。



もう一つの燃料であるパーム椰子殻も見学させていただきました。触ってもOKとの事で、みんな手に取って観察していました。

ゼロカーボン北海道バスツアー@石狩市



再生可能エネルギーを使用している石狩データセンターについて説明を受け、発電から利用までのエネルギーの一体的な流れを学習しました。



見学後、北海道大学大学院の山中教授からゼロカーボンに関する講義をしていただきました。世界規模で行うべき取組や、同じ若年世代が環境問題について活動している事などを踏まえて、自分たちにできることを考えました。



移動の車中では、ゼロカーボンクイズで盛り上がりました！優勝者には景品を贈呈しました。

参加者の感想(一部抜粋)

- ・ バイオマス発電について興味を持ったので、もっと知識を深めたいです。
- ・ 洋上風力発電の迫力がすごくて、海に立ってる風力発電なんてあるんだなとはじめてだったし、そこを支えてる人たちによって北海道の再生可能エネルギーの事業が進んでいることに感謝したいなと思った。
- ・ 皆さんの経験や山中先生の講義を聞いたことが非常にためになりました。研究で二酸化炭素をテーマとして扱っているのも、まさか地球温暖化対策が日本だけでなく世界的に遅れているとは思っていなかったことを知れたのは良かったです。
- ・ クイズや地産地消のお店での昼食など、一日中ゼロカーボンについて意識することができたのが良かった。
- ・ 洋上風力発電だけでなくバイオマス発電を組み合わせたら安定性を保てるかもしれないことはこのツアーに参加しなければ知ることはできなかったらと思った。
- ・ 難しい専門用語が多少出てきたが、職員の補足説明などもあったので理解することができました。今日は本当にありがとうございました。これからも自分に何ができるかということを考えていきたいと思っています。
- ・ 学校で学んだことは知識だけだが、実際にツアーをして足を運んだことで発電の現状を知ることが出来た。